

1961年 Super Cub C105 スーパーカブ C105

排気量 50cc 未満の第一種原動機付自転車(原付一種)は、乗車定員 1 名、制限速度 30km/h 以下に制限されています。これを受け、スーパーカブ C100 をベースに排気量を 55cc に高めたのが原付二種の「スーパーカブ C105」。

排気量アップに伴い、最高出力は 50cc の C100 に比べて 0.5PS 高い 5PS を実現。また、後ろにタンデム用のシートとステップを装備して二人乗りにも対応しました。

価格は C100 から 2,000 円高に抑えた 57,000 円。なお、セルフスターターを装備した CD105 も 64,000 円でラインアップしていました。

主要諸元

全長×全幅×全高(mm)	1,795×575×945
エンジン形式	空冷 4 ストローク OHV 単気筒
排気量(cc)	55
最高出力(PS/rpm)	5.0/9,500
車輻重量(kg)	66
最小回転半径(m)	1.7
乗車定員(名)	2
変速機型式	前進 3 段常時噛合式
クラッチ型式	湿式多板自動遠心式
タイヤサイズ	前:2.25-17 後:2.25-17
燃料消費率(km/L)	90 (30km/h 定地燃費値)
フレーム型式	バックボーンプレス式
価格(円)	57,000